

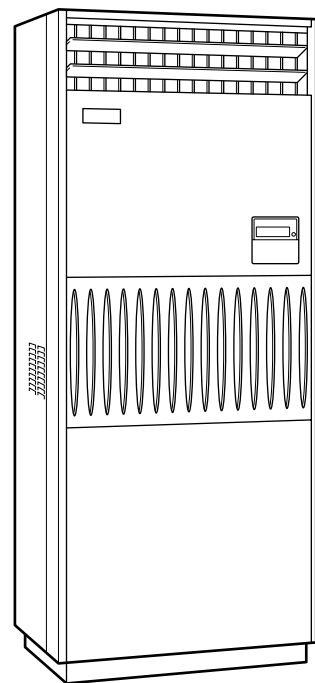
三菱重工 ビル空調システム マルチシリーズ

取扱説明書

設備用パッケージ

もくじ

安全上のご注意.....	1
各部のなまえと働き.....	5
ご使用方法	
運転のしかた.....	7
現在時刻の合わせ方.....	9
切/入タイマーの使い方.....	10
プログラムタイマーの使い方.....	11
じょうずな使い方	
快適にお使いいただくために.....	12
お手入れのしかた.....	13
故障かな?.....	14
点検表示灯が点滅したときは.....	16
フィルタサインが表示したときは.....	16
暖房準備について.....	17
お知らせ	
停電補償について.....	18
温度設定固定について.....	18
据え付け・移設・点検整備について... ..	19
電気ヒータの取り付けに際して.....	20
保証とアフターサービスについて.....	20
仕様.....	22
運転範囲.....	23
高圧ガス保安法に関する事項.....	24



FDASJ140HKXD1
 FDASJ140HTKXD1
 FDASJ224HKXD1
 FDASJ224HTKXD1
 FDASJ280HKXD1
 FDASJ280HTKXD1

このたびは三菱重工パッケージエアコンをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
 ございました。




ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。お読みになったあとは保証書とともに大切に保管してください。万一、ご使用中にわからないことや異常が生じたとききつとお役にたちます。

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。

ここに示した注意事項は、「△ 警告」、「△ 注意」に区分していますが、誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷等の重大な結果に結び付く可能性が大きいものを特に「△ 警告」の欄にまとめて記載しています。しかし、「△ 注意」の欄に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

本文中に使われる“ 図記号 ”の意味は次のとおりです。

	絶対に行わないでください。		必ず指示に従い、行ってください。		必ずアース線工事を行ってください。
---	---------------	---	------------------	---	-------------------

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。また、お使いになる方が代わる場合は、必ず本書をお渡しください。

据え付け上の注意事項

△ 警告

据え付けは、お買い上げの販売店または専門業者に依頼してください。



ご自分で据付工事をされ不備があると、水漏れや感電、火災などの原因になります。



ご自分で取り付けをされ不備があると、水漏れや感電、火災などの原因になります。

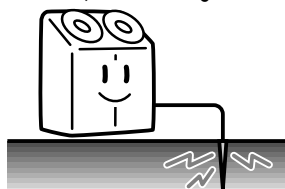
小部屋へ据え付ける場合は万一冷媒が漏れても限界濃度を超えない対策が必要です。限界濃度を超えない対策については、お買い上げの販売店と相談して行ってください。



万一、冷媒が漏れて限界濃度を超えると酸欠事故の原因になります。

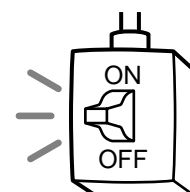
△ 注意

アース工事を行ってください。



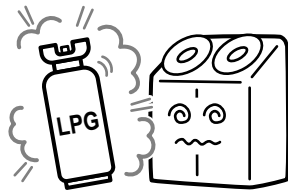
アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。アースが不完全な場合は、感電の原因になることがあります。

設置場所によっては漏電ブレーカーの取り付けが必要です。



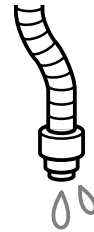
漏電ブレーカーが取り付けられていないと感電の原因になることがあります。

可燃性ガスの漏れるおそれのある場所への設置は行わないでください。



万一ガスが漏れてユニットの周囲に溜まると、発火の原因になることがあります。

ドレン配管は、確実に排水するように施工してください。



配管工事に不備があると水漏れし、家財などを濡らす原因になることがあります。

強風の影響を受けやすい地域では、転倒防止工事を行ってください。



室外ユニットの転倒につながり、ケガの原因になることがあります。

エアコンの重量に十分に耐えられる場所に確実に設置してください。

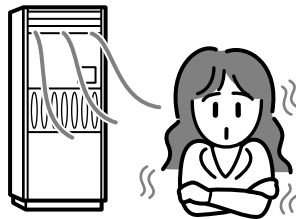


据え付けに不備があるとユニットの転倒・落下につながり、ケガの原因になることがあります。

使用上の注意事項

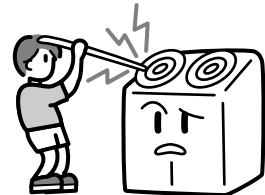
⚠ 警告

長時間冷風を身体に直接あてたり、冷やし過ぎないようにしてください。



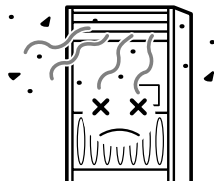
体調悪化や健康障害の原因になります。

空気の吹出口や吸込口に指や棒などを入れないでください。



内部でファンが高速回転しておりますのでケガの原因になります。

異常時（こげ臭いなど）は、運転を停止して電源スイッチを切り、お買い上げの販売店にご相談ください。



異常のまま運転を続けると故障や感電、火災などの原因になります。

洪水、台風など天災でエアコンが水没した時は、お買い上げの販売店にご相談ください。



運転をすると、故障や、感電、火災などの原因になります。

運転時に室外ユニットの送風機が停止していても急に運転することがありますので、指や棒などを入れないでください。

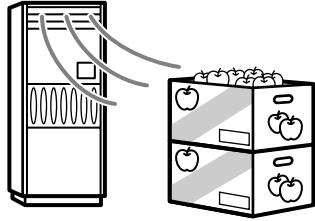


ケガの原因になります。

安全上のご注意

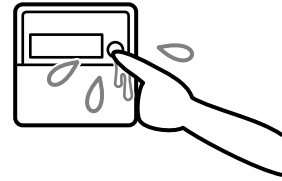
⚠️ 注意

食品・動植物・精密機器・美術品の保存など特殊用途に使用しないでください。



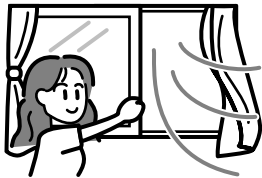
食品の品質低下などの原因になることがあります。

濡れた手でスイッチを操作しないでください。



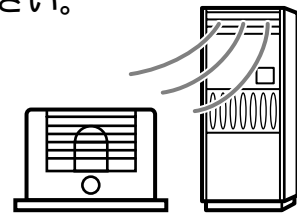
感電の原因になることがあります。

燃焼器具と一緒に運転するときは、こまめに換気してください。



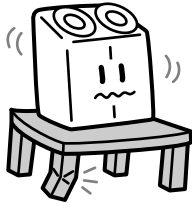
換気が不十分な場合は、酸欠事故の原因になることがあります。

エアコンの風が直接あたる所に燃焼器具を置かないでください。



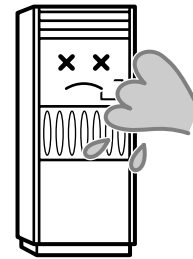
燃焼器具の不完全燃焼の原因になることがあります。

長期使用で据付台などが傷んでいないか注意してください。



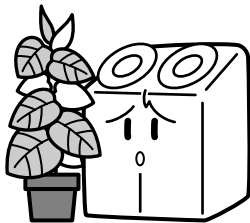
傷んだ状態で放置するとユニットの落下につながりケガの原因になることがあります。

エアコンを水洗いしないでください。



感電の原因になることがあります。

動植物に直接風があたる場所には設置しないでください。



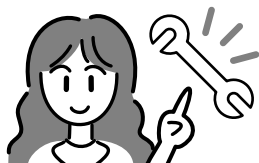
動植物に悪影響をおよぼす原因になることがあります。

掃除をする時は必ず運転を停止して、電源スイッチを切ってください。



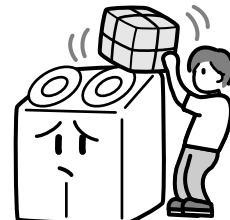
内部でファンが高速回転しておりますのでケガの原因になることがあります。

正しい容量のヒューズ以外は使用しないでください。



針金や銅線を使用すると故障や火災の原因になることがあります。

エアコンの上に乗ったり、物を載せたりしないでください。



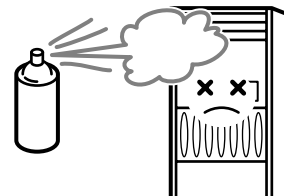
落下や転倒などによりケガの原因になることがあります。

ユニットの上に花瓶など水の入った容器を載せないでください。



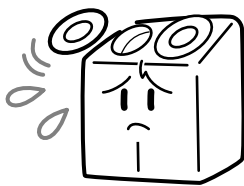
ユニットの内部に浸水して電気絶縁が劣化し、感電の原因になることがあります。

可燃性スプレーなどをエアコンの近くに置いたりエアコンに直接吹きかけないでください。



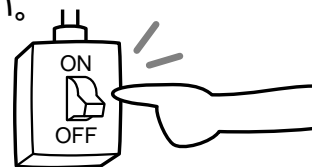
発火の原因になることがあります。

吹出グリルを外して使用しないでください。



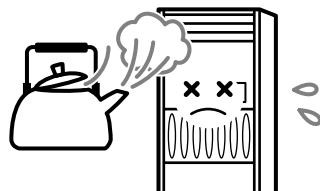
ケガの原因になることがあります。

電源スイッチによるエアコンの運転や停止をしないでください。



火災や水漏れの原因になることがあります。また、停電補償が有効に設定されている場合、ファンが突然回り、ケガの原因になることがあります。

室内ユニットの近くで湯沸器等の器具を使用しないでください。



蒸気を発生する器具を近くで使用しますと、冷房運転時水滴が落ちたり、漏電・短絡の原因になることがあります。

移設・修理時の注意事項

⚠ 警告

改修は絶対にしないでください。また、修理はお買い上げの販売店にご相談ください。



修理に不備があると水漏れや感電、火災などの原因になります。

エアコンを移動再設置する場合は、販売店または専門業者にご相談ください。



据え付けに不備があると水漏れや感電、火災などの原因になります。

各部のなまえと働き

室内ユニット

吹出グリル

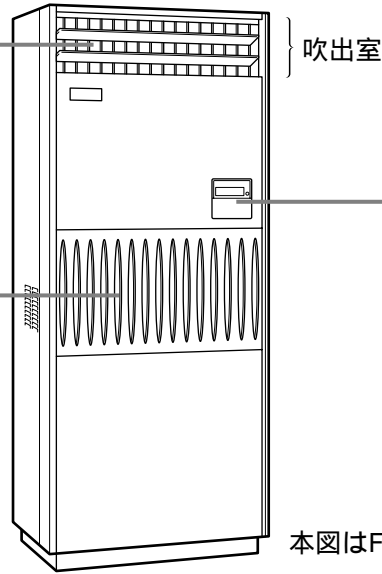
冷・温風はここから出ます。

吸込グリル

室内の空気を吸い込みます。

エアフィルタ（裏面）

吸い込まれた空気からチリやホコリを除去します。



操作スイッチ

運転操作を行います。

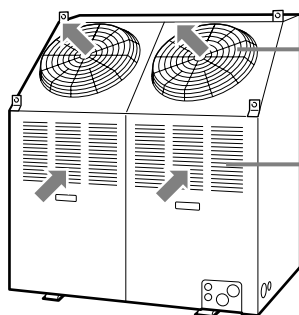
本図はFDASJ140HKXD1を示します。

室外ユニット

FDCJ355HKXA
FDCJ450HKXA

FDCJ280HKX 2
FDCJ355HKX 2
FDCJ224HKXR
FDCJ280HKXR
FDCJ560HKXR
FDCJ224HMXA(-K)
FDCJ280HMXA(-K)

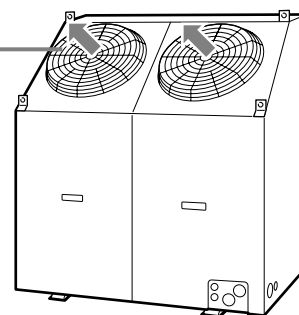
FDCJ140HKX2A
FDCJ160HKX2A
FDCJ224HKX2A(-K, -KT)
FDCJ280HKX2A(-K, -KT)
FDCJ224HKX B
FDCJ280HKX B



空気吹出口

空気吸込口

前面と背面にあります。



空気吸込口

背面にあります。

・上図は224, 280形を示します。

・上図は224, 280形を示します。

水熱源ユニット

FDCJ140HSXA
FDCJ160HSXA

FDCJ224HKXRWA
FDCJ280HKXRWA

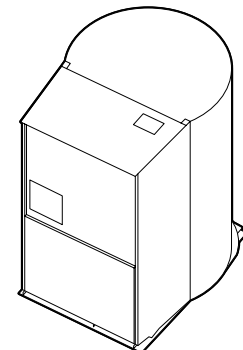
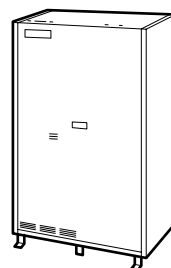
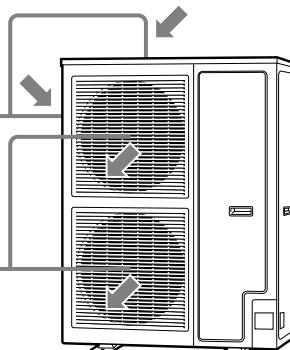
蓄熱槽ユニット

ISU13KX2 ISU10HKX
ISU16KX2 ISU13HKX

空気吸込口

側面と背面にあります。

空気吹出口

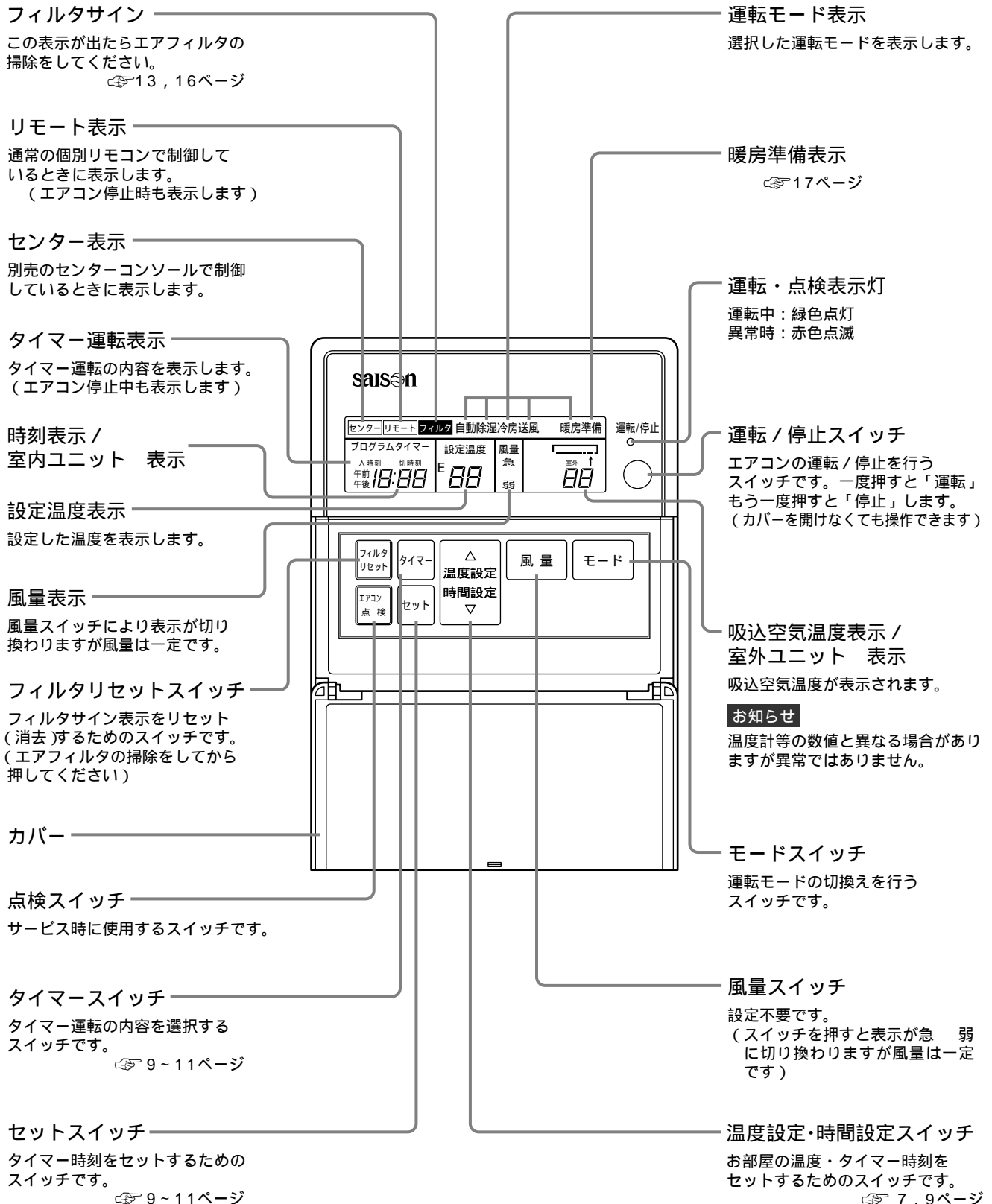


・上図はISU13KX2, 16KX2を示します。

操作スイッチ

下図はカバーを開けた状態を示します。また、液晶表示部は説明のため全表示内容を記載してあります。

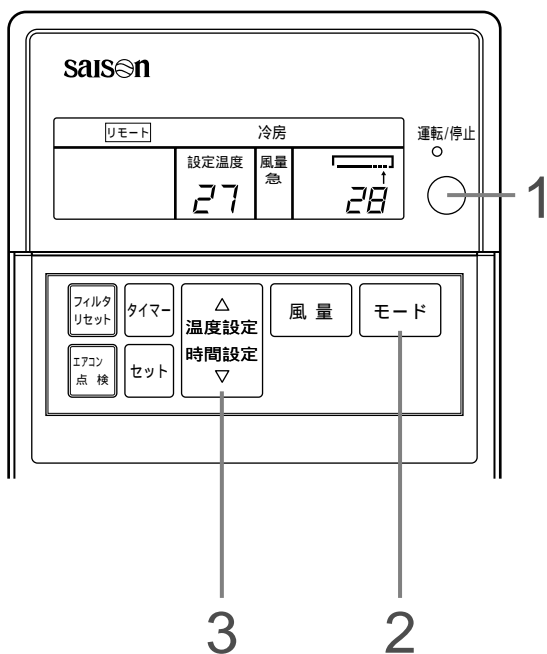
カバーはつまみを手前に引くと下に開きます。



運転のしかた

お願い

- ・シーズンの初めや長時間停止後に運転するときは、エアコンを保護するため運転開始の12時間前に電源スイッチを入（ON）にしてください。（クランクケースヒータに通電され、圧縮機を温めます）
また、シーズン中は電源スイッチを切らないでください。（圧縮機の停止中にクランクケースヒータに通電し、圧縮機を温め、液冷媒寝込みによる圧縮機の故障を防止します）
【使用していない室内ユニットの電源スイッチも切らずに「ON」のままにしておいてください。同一系統内の一部の室内ユニット電源をOFFにすると、その室内ユニットから水漏れ（ドレン水のオーバーフロー）が発生します。】
- ・節電のためシーズンオフ時は電源スイッチを切ってください。（電源スイッチを入れたままですとクランクケースヒータに通電されたままとなり、運転しなくても電力を消費することになります）



室温セットのめやす

冷房.....26～28

除湿.....21～24

暖房.....22～24

送風.....室温セットは不要です

- ・運転モード・温度設定・風量は、停止中でも設定変更できます。停止中に操作しますと該当する表示部分が数秒間表示されます。
- ・操作スイッチの操作から数秒後にエアコン本体の設定が変わります。
- ・毎日同じ条件（運転モード、設定温度）で運転・停止を繰り返す場合は1の運転・停止操作だけでOK！ 操作スイッチ表示部には前に設定した条件が表示されます。

1 運転/停止スイッチを押す

運転を開始します。

2 運転モードを選択する

モードスイッチにより自動 除湿 冷房 送風 暖房に切り換わります。

自動運転は冷暖フリーマルチKXR, KXRWの場合のみ選択できます。

（KX, MX, SXの場合は自動の表示が出ません）

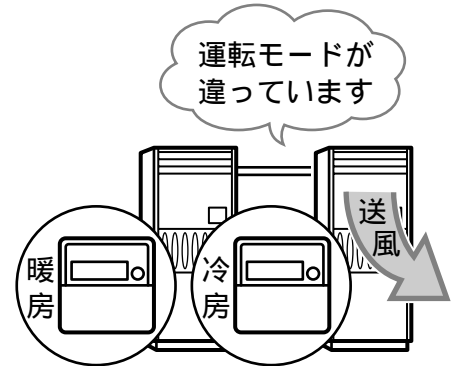
3 温度設定スイッチを押す

または を押して室温をセットしてください。

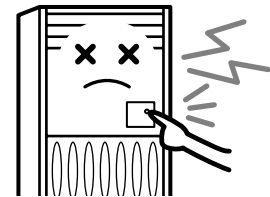
停止 運転/停止スイッチを押す

お願い

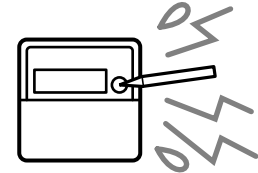
- ・冷房（除湿）、暖房運転を選択したとき、他の室内ユニットが異なる運転モードで運転している場合は、選択した運転モード表示が点滅し、送風運転になります。運転モードを同一にしてください。
（冷暖フリーマルチKXR、KXRWは冷房・暖房の異なる運転モードで運転が可能です）



- ・ひんぱんな「運転」「停止」をしないでください。

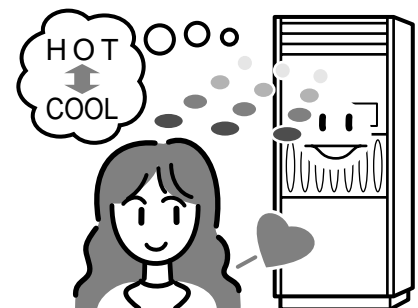
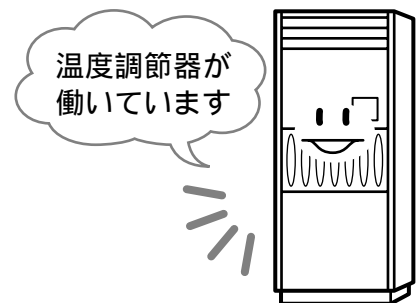


- ・操作スイッチを押すときは先のとがったものなどを使用しないでください。



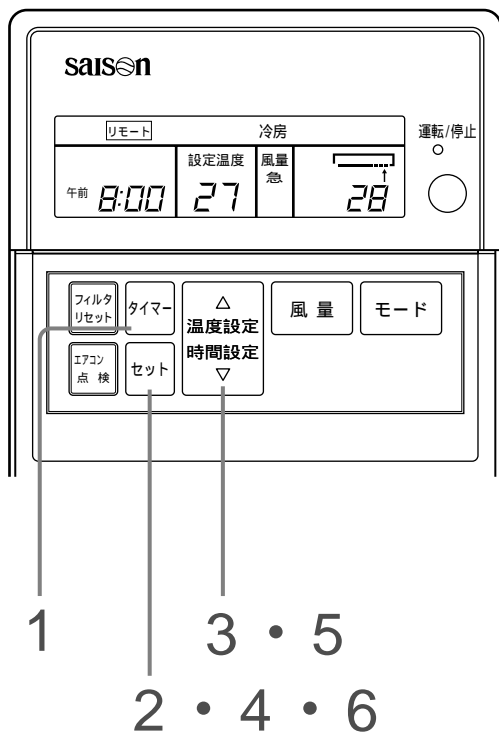
お知らせ

- ・温度設定スイッチを押して設定温度を上げ・下げしていくと運転が止まることがあります。これは温度調節器が働いたためであり、故障ではありません。
- ・冷房時（暖房時）、室温が設定温度以下（以上）でも快適な室温を保つため冷房（暖房）運転に入ることがありますが故障ではありません。
- ・除湿運転のときの風量は、室温に応じて自動的に急、停止を繰り返します。風量スイッチによる風量の調節はできません。
- ・電源を入れて初めての運転のとき、室温が17℃以上のときは自動的に冷房運転を、室温が17℃未満のときは自動的に暖房運転を始めます。お好みに応じ運転モードや室温をセットしてください。
- ・自動運転の場合は、設定温度と室温との差に応じて「冷房」「暖房」を自動的に切り換え、室温を一定に保ちます。
（冷暖フリーマルチKXR、KXRWの場合）



現在時刻の合わせ方

タイマーは、現在時刻を基準にセットされます。
時刻を正しく合わせてください。



1 タイマースイッチを押す

「無表示 時刻表示 入タイマー」
「プログラムタイマー 切タイマー」
の順に切り換わります。
「時刻表示」にしてください。

2 セットスイッチを押す

「午前」の表示が点滅します。
・現在時刻が午前であれば再度セットスイッチを押します。
・現在時刻が午後の場合は、時間設定スイッチを押すと午前の表示が午後に変わりますのでその後、再度セットスイッチを押します。

3 時間設定スイッチを押す

時間の部分が点滅しています。
または を押して時間をセットします。

4 セットスイッチを押す

現在時刻の「時間」の設定が完了。

5 時間設定スイッチを押す

分の部分が点滅しています。
または を押して時間をセットします。

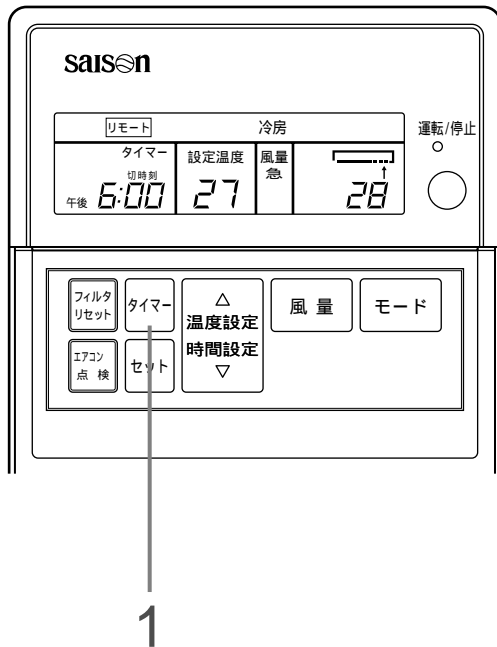
6 セットスイッチを押す

現在時刻の点滅が点灯に変わりセットが完了します。

切 / 入タイマーの使い方

「切」タイマー：セット時刻に運転を停止します。

「入」タイマー：セット時刻に運転を開始します。



1 タイマースイッチを押す

「無表示 時刻表示 入タイマー」
「プログラムタイマー 切タイマー」
の順に切り換わります。
「切」または「入」にしてください。

2 タイマー時刻をセットします

運転を停止または開始したい時刻を9ページの2～6と同じ要領でセットしてください。

- ・セットした時刻になると運転を停止または開始し、タイマー表示は無表示になります。

お知らせ

- ・タイマー使用中でも、運転 / 停止スイッチにより運転 / 停止が行えます。
- ・オプションコントローラにより **センター** に変わった場合、タイマー運転は無効となります。



時間変更

時間設定スイッチとセットスイッチでご希望の時刻にセットしなおしてください。

今までのセット時刻が無効となり、変更した時点から新しい時刻でタイマー運転を始めます。

解除

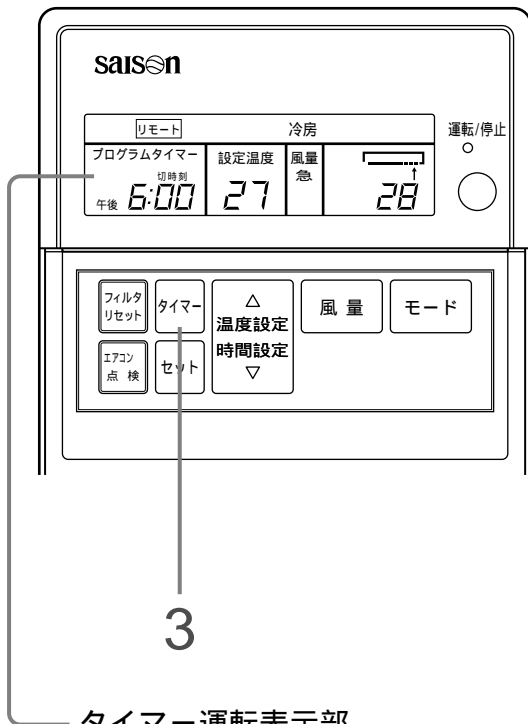
タイマー作動中に通常運転に切り換えたい場合は、タイマースイッチを押して無表示または時刻表示にしてください。

タイマーは無効となり通常運転になります。

プログラムタイマーの使い方

プログラムタイマーは、切タイマーと入タイマーを組み合わせると1日2作動(切1回,入1回の2作動)のタイマー運転ができます。

一度プログラムタイマーをセットすると毎日同一時刻に運転・停止ができます。



タイマー運転表示部

- ・タイマーモード表示
設定したタイマーモード「プログラム」および次に作動するタイマーモード(「切」または「入」)が表示されます。



時間変更および解除のしかた

👉 10ページ

1 切タイマーのセットをする

10ページ1, 2の手順でセットしてください。

2 入タイマーのセットをする

10ページ1, 2の手順でセットしてください。

3 タイマースイッチを押す

「プログラム」にセットしてください。

- ・プログラムタイマー運転を開始します。

お知らせ

- ・「入」と「切」のセット時刻を同一にすると毎日セットした時刻での「切」タイマー運転となり切り忘れ防止になります。

快適にお使いいただくために

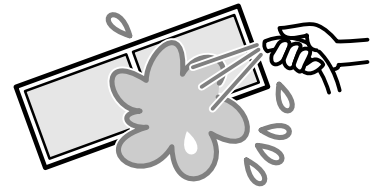
フィルタの掃除はこまめに

👉 13ページ

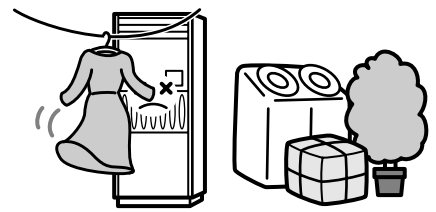
フィルタサインが表示したとき、冷房および暖房シーズンが終わったときには掃除をしてください。

フィルタが目詰まりすると...

- ・冷・暖房効果が落ちます。また、電気のむだづかい、運転音も大きくなります。
- ・故障の原因になります。
- ・冷房時には水滴が落ちることがあります。

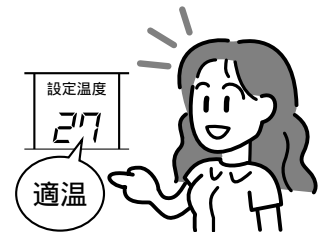


室内・室外ユニットの吸込口や吹出口をふさがないでエアコンに無理がかかって故障の原因になることがあります。



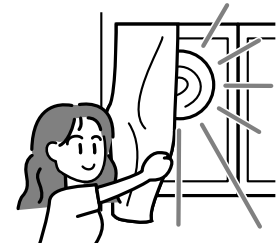
室内の温度は適温に

冷やしすぎ、暖めすぎは健康に良くありません。また、電気のむだづかいになります。



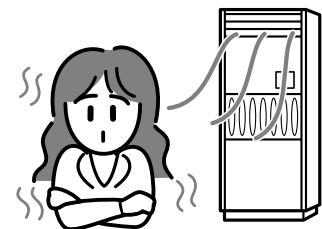
直射日光やすき間風を入れない

冷房のときは直射日光をブラインドやカーテンで遮りましょう。窓や出入口は換気するとき以外は閉めましょう。



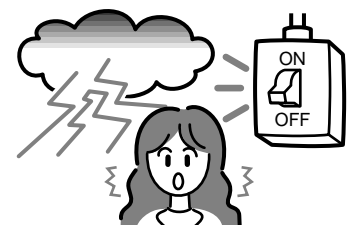
風向調節をじょうずに

風を長時間直接肌にあてないでください。小動物や植物にも風が直接あたらないようにしてください。



雷が鳴り、落雷のおそれがあるときは運転を止めて電源をOFFに

エアコンの故障の原因になることがあります。



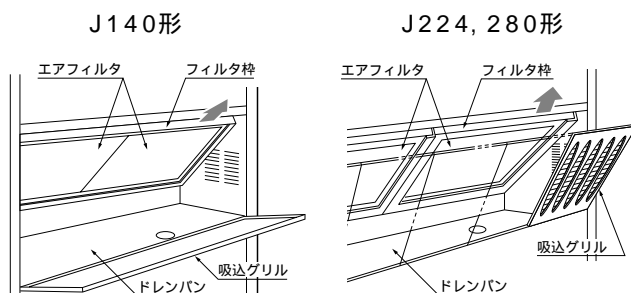
お手入れのしかた

エアフィルタの掃除

経済的な冷暖房を行うためにエアフィルタの掃除は定期的に行ってください。

- △注意 掃除をする時は必ず運転を停止して、電源スイッチを切ってください。
内部でファンが高速回転しており、ケガの原因になることがあります。

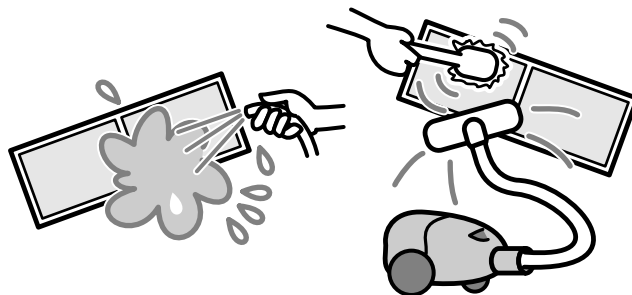
外しかた



- 1 吸込グリルの上部を手前に引いてください。
J224, 280形は吸込グリル取り外してください。
- 2 エアフィルタとフィルタ枠は一体になっています。
フィルタ枠をつまんで矢印の方向に引き出してください。

掃除のしかた

- 1 水で洗い流して掃除をします。汚れが少ないときは、軽くはたくか、クリーナでも掃除ができます。



汚れがひどいときは、ぬるま湯（30 位）に中性洗剤を溶かし、ゆすぎ洗いしたあと、水で洗剤をよく洗い落としてください。

- 2 エアフィルタを乾かしてから本体に取り付け、フィルタリセットスイッチを押します。

お願い

- ・直射日光にあてたり、火であぶって乾かさないでください。フィルタが損傷します。
- ・エアフィルタを外したままで運転しないでください。エアコンの故障の原因になります。

本体のお手入れ

- ・柔らかい布でからぶきして掃除してください。汚れのひどいときは、ぬるま湯に溶かした中性洗剤でふき取ったあと、清水で洗剤をふき取ってください。

シーズンの終わり

- ・電源スイッチを必ず切ってください。
エアコンは停止中でも数十ワットの電力を消費しています。
- ・エアフィルタの掃除をして取り付けておいてください。
- ・室内および室外ユニットの掃除をして汚れを落としてください。

シーズンの初め

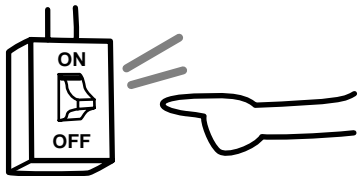
- ・室内・室外ユニットの吸込口や吹出口のまわりに風の障害になる物がないか確認してください。
- ・エアフィルタの点検をしてください。汚れていたら掃除をして取り付けてください。
- ・運転開始の12時間前に電源スイッチを入れてください。

故障かな？

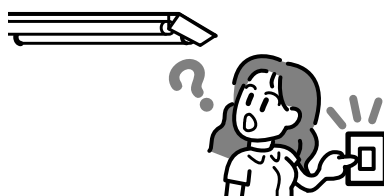
サービスをお申しつけになる前に次のことをお調べください。

まったく運転しない

電源スイッチがOFFになっていませんか。



停電またはヒューズ切れではありませんか。

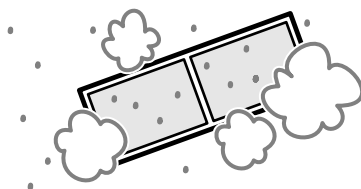


漏電しゃ断器が作動していませんか。

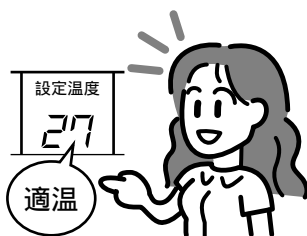
危険です。すぐ電源を切ってお買い上げの販売店にご連絡ください。

冷えや暖まりが悪い

エアフィルタが目詰まりしていませんか。



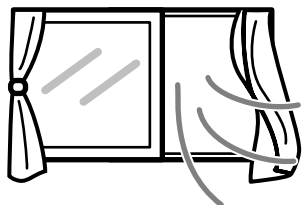
室温調節は適正ですか。



風の吸込口や吹出口に障害物はありませんか。



窓やドアが開いていませんか。

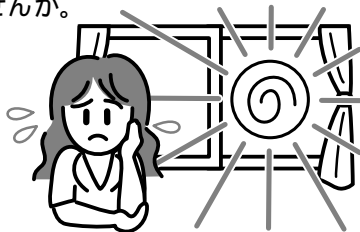


運転しようとする室内ユニットの運転モードが、他の室内ユニットの運転モードと異なっていませんか。

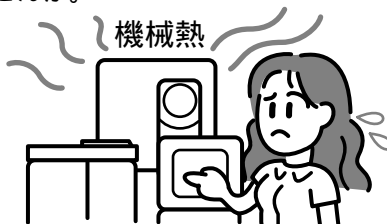
運転モードが異なっている場合は送風運転になります。冷暖フリーマルチKXR、KXRWは冷房・暖房の異なる運転モードで運転が可能です。

冷えが悪い

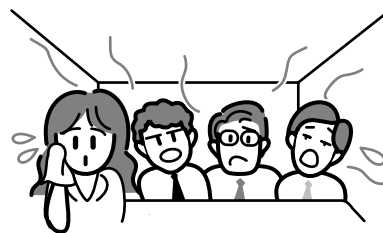
お部屋に直射日光が当たっていませんか。



お部屋の中に思わぬ熱源がありませんか。



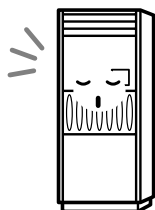
室内の人数が多すぎませんか。



暖房時に風が出ない

暖房準備中ではありませんか。

➡ 17ページ






以上のことをお調べいただいても正常に運転しないとき、また次のようなときにはエアコンの運転を止めてお買い上げの販売店にご連絡ください。

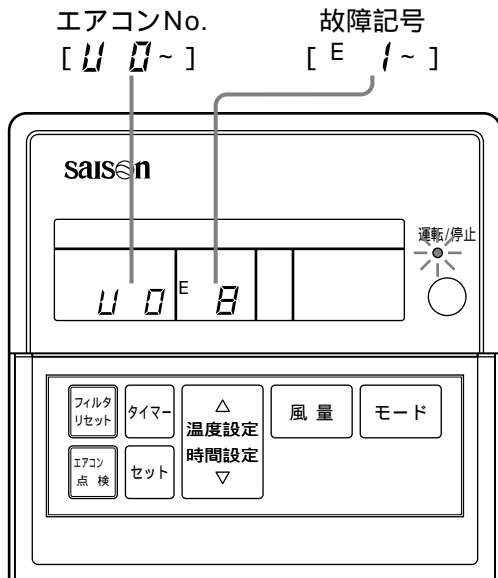
- ・ヒューズやブレーカがたびたび切れるとき。
- ・冷房・除湿運転中、水が漏れるとき。
- ・運転動作や運転音に異常があるとき。
- ・点検表示灯が点滅したとき。

故障かな？

これは故障ではありません。

水が流れるような音がする。	運転開始時、運転途中での圧縮機の発停時および運転停止時「シュルシュル」「ゴボゴボ」という音が出ることがありますが、これは冷媒の流れる音です。
停止中の室内ユニットから「シュー」「ゴボゴボ」という音が出る。	エアコンが自動的に制御を行っている音です。 
吹き出す風がおう。	室内ユニットから吹き出す風がおうことがありますが、これはエアコンの内部に付いたタバコ、化粧品、家具などのにおいです。
運転中に室内ユニットから白い霧が出る。	飲食店等で油類を多く使う場所でご使用になると、運転中に吹出口から白い霧が吹き出すことがあります。 このようなときには販売店にご相談のうえ、熱交換器を洗浄してください。
冷房運転中に送風運転に切り換わった。	室内熱交換器の着霜防止のため、自動的に送風運転に切り換わることがありますが、まもなく冷房運転に戻ります。
暖房運転中に運転を停止しても室内送風機が止まらない。	補助ヒータの余熱を取るため、停止後約40秒間室内送風機が回り続けることがあります。 お願い 電源を切るときは、送風機が停止してから切ってください。
停止直後に再運転ができない。	運転を停止してから3分間は運転/停止スイッチを押して「運転」にしても冷房・除湿・暖房運転はできません。これは圧縮機を保護する回路が働いているためです。(この間は送風運転となります)
除湿運転中風が出ない。 また風量切換ができない。	除湿運転中は冷やしすぎと、湿度の上昇を防ぐため、送風機は自動的に風量急、停止を繰り返します。
操作スイッチの運転モードが点滅している。 (冷房・除湿・暖房の場合)	室内ユニットの運転モードが異なった場合に点滅し、送風運転となります。同じ運転モードで使用するか、他のユニットの運転を停止してください。 (冷暖フリーマルチKXR, KXRWは冷房・暖房の異なる運転モードで運転が可能です)
暖房運転中に室外ユニットから水や湯気が出る。	これは室外ユニットに付いた霜を取る(除霜運転)ときに出るものです。
運転時に室外ユニットの送風機が回っていない。	除霜運転や外気温が高いときの暖房運転では送風機を止める機能が働きます。また、冷房運転でも外気温が低くなると運転する送風機の数自動的に制御する機能が働きます。 △警告 停止していても急に送風機が運転することがありますので、指や棒等を入れないでください。 ケガの原因になります。
「ピシ、ピシ」という音がする。	温風により樹脂部品等が伸縮する際に発生する音です。
運転停止又は除霜運転時に「シュー」という音がする。	エアコン内部にある冷媒切替弁が作動する時に発生する音です。
暖房運転時、送風又は暖房準備のユニットから温かい風が出る。	暖房時に冷風が出て不快感を与えないためです。
電源スイッチを入れただけで運転が開始した。	停電補償が有効に設定されている場合は、停電または、電源スイッチを切る前の状態で、復電後運転を開始します。  18ページ
設定温度が変わらない。 (設定温度表示が点滅する)	温度設定が固定されていると、スイッチを押しても設定温度は変わりません。  18ページ

点検表示灯(赤色)が点滅したときは



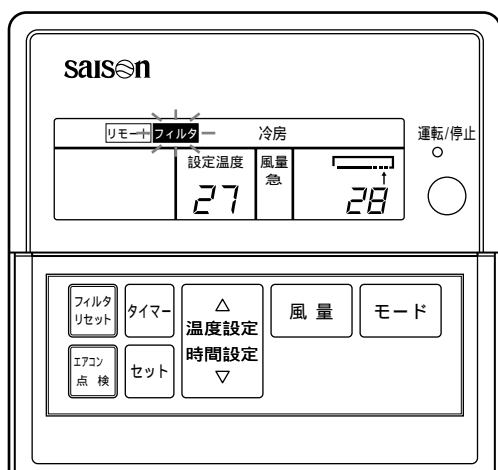
エアコンに異常が起きています。

- ・点検表示灯の点滅と同時にエアコンは停止します。
- ・時間表示部にエアコンNo.が、設定温度表示部に故障記号が表示され、他の表示灯および表示はすべて消えます。

「故障記号」「故障の様子」「エアコンのタイプ」「ユニットの形式名」等をお買い上げの販売店にご連絡ください。

- ・運転/停止スイッチを押し、停止にしてください。

フィルタサインが表示したときは



エアフィルタの清掃時期をお知らせするため、延べ運転時間が600時間になると、フィルタサインを表示します。表示したまま8時間経過すると点滅に変わります。

フィルタサインが表示したら、エアフィルタの掃除をしてください。

👉 13ページ

- ・エアフィルタの掃除をしてからフィルタリセットスイッチを押し、フィルタサインを無表示にしてください。延べ運転時間がリセットされます。

暖房準備について

「暖房準備」は次の場合に表示します

操作スイッチ表示部の「暖房準備」は次のような場合に表示します。

・暖房運転開始のとき

冷風の吹出防止のため暖房運転開始時の室内温度に応じて、室内の送風が停止の状態になります。約2～3分お待ちになれば、自動的に通常の暖房運転に切り換わります。

室内温度が10℃以下のような場合には暖房運転開始に6～7分かかり、吹出空気温度も若干低い場合があります。

・除霜運転中（暖房運転時）のとき

室外ユニットに霜が付きやすい条件になると自動的に約1時間に1回5～10分間暖房運転を停止（室内・外ユニットとも送風停止）し、除霜運転を行います。除霜運転終了後は自動的に通常の暖房運転に切り換わります。

・暖房時に室温調節器が働いたとき

室温が下がると自動的に通常の暖房運転に切り換わります。



暖房運転について

・ヒートポンプ式暖房

冷媒の働きによって室外の空気中に含まれている熱をくみ上げて室内を暖房するしくみをヒートポンプ式暖房といいます。

・除霜運転

ヒートポンプ式エアコンで暖房する場合、室外の温度が下がってくると室外ユニットの熱交換器に霜が付きそのままでは暖房効果が下がりますので、自動的に除霜運転に切り換えて霜を取り除きます。この間室内および室外ユニットの送風を停止し「暖房準備」を表示します。

・外気温度と暖房能力

ヒートポンプ式エアコンでは外気温度が下がるにつれて暖房能力は低下します。暖房能力が不足の場合は他の暖房機を併用してください。



・室内温度が上がるまでの時間

ヒートポンプ式エアコンはお部屋全体を暖める温風循環方式ですから室温が上がるまで多少時間がかかります。

特に寒い朝などには早めに運転を開始してください。

停電補償について

お知らせ

このエアコンには停電補償の機能がついており、停電補償を有効とすることができます。（工場出荷時は無効に設定されています）
お買い上げの販売店にご相談ください。

停電補償とは

- ・ 停電または電源スイッチを切った後、電源が復帰した際に、停電前の操作スイッチ設定状態で自動的に運転を再開する機能です。停電前にエアコンが停止していた場合は、復電後停止となります。
- ・ ただしタイマー設定はキャンセルされますので操作スイッチにより再設定が必要です。

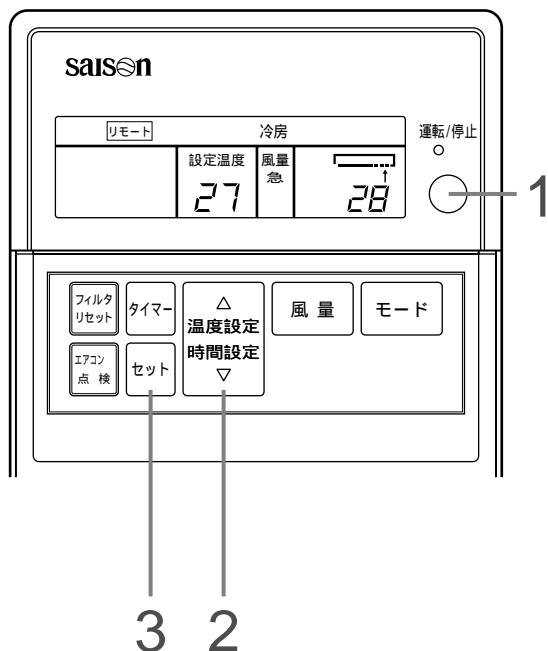
お願い

停電補償を有効に設定してある場合は、必ず運転を停止してから電源スイッチを切ってください。
（運転のまま電源スイッチを切ると、電源スイッチ入と同時に室内ユニットのファンが回ります）

温度設定固定について

お知らせ

下記の操作により温度設定を固定することができます。固定後は、リモコンの温度設定スイッチによる温度変更はできなくなります。



エアコンが停止中のときは

1 運転/停止スイッチを押して
エアコンを「運転」にする

2 温度設定スイッチを押す

または を押して固定する温度にセットしてください。

3 セットスイッチを3秒間連続押しする

以上で温度設定が固定されます。

お知らせ

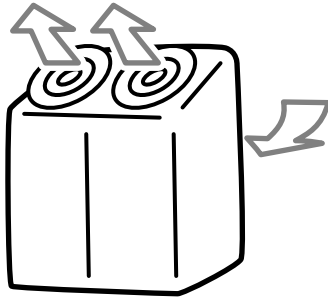
- ・ 解除方法...運転中にセットスイッチを3秒間連続で押してください。
- ・ 温度設定固定中に温度設定スイッチが押された場合は、設定温度表示が4秒間点滅します。

据え付け・移設・点検整備について

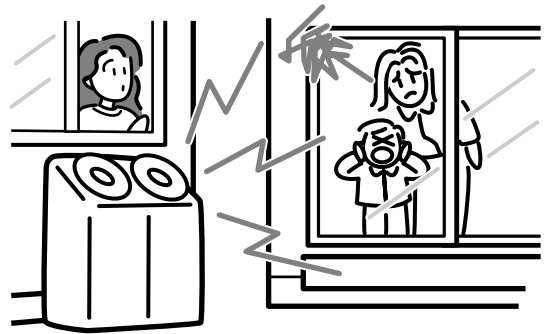
エアコンを安全で快適にご使用いただくため次のことをご確認ください。
工事は販売店に依頼し、お客様ご自身ではなさないでください。

据付場所

風通しの良い場所に据え付けられていますか？
障害物があると能力低下や運転音増大のもとになります。



冷・温風や運転音が近隣の迷惑になっていませんか？



電気工事

△注意 アース工事を行ってください。

アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。アースが不完全な場合は、感電の原因になることがあります。

△注意 設置場所によっては漏電ブレーカーの取り付けが必要です。

漏電ブレーカーが取り付けられていないと感電の原因になることがあります。

電気工事・アース工事資格のある人が、電気設備技術基準にしたがって工事をしてください。

エアコン専用の配線になっていますか？

転居や移設のとき

△警告 エアコンを移動再設置する場合は、販売店または専門業者にご相談ください。

据え付けに不備があると水漏れや感電、火災などの原因になります。

なお、取り外しや再据え付けには工事費がかかります。

点検整備について

ご使用状況や周囲の環境によっても変わりますが、エアコンを3年程度ご使用になりますと内部が汚れ能力が低下することがありますので、通常のお手入れとは別に点検整備が必要です。お買い上げの販売店とご相談のうえ保守契約（有料）をされるようお勧めします。

電気ヒータの取り付けに際して

電気ヒータについて

- △ **警告** ヒータレス機に電気ヒータを取り付けられる場合は、弊社純正品を必ず使用してください。純正品の購入については、本機お買い上げの販売店にご相談ください。

取り付けについて

- △ **警告** 電気ヒータの取り付けは専門の知識・技術を必要としますので、お買い上げの販売店にご依頼ください。誤った取り付けをされますと感電、火災などにつながるおそれがありますので特にご注意ください。

消防署への届け出について

お願い

本機が下記のいずれかに該当するような場合、電気ヒータの取り付けを計画されるお客様は、あらかじめその旨所轄消防署長に届け出て審査を受けなければならないよう各市町村の火災予防条例で決められています。所轄の消防署にご相談され所定の手続きをしてください。

届け出の必要な場合

1. 風道（ダクト）を使用する場合。
 2. 劇場、映画館、演芸場、観覧場、公会堂、集会場、カフェー、キャバレー、ナイトクラブ、遊技場、ダンスホールなどで使用する場合。
 3. 最大消費熱量が69.8kW以上になる場合。
- (注) 上記「届け出の必要な場合」は、各市町村の火災予防条例により異なる場合がありますので、所轄の消防署にお問い合わせください。

電気ヒータについてのお願い

電気ヒータ用ヒューズが働いた場合は、必ずお買い上げの販売店に点検整備をご依頼ください。電気ヒータ用ヒューズは、万一の異常時に火災等の災害を防止する重要な保護装置です。

保証とアフターサービスについて

保証について（保証期間は、納入日から起算して1年間です。）

この製品には保証書が付いています。

- ・保証書はお買い上げの販売店で所定事項を記入しお渡ししますので、記載内容をご確認の上、大切に保管してください。
- ・保証期間中、万一故障した時は、お買い上げの販売店または指定のサービス店にご連絡ください。保証書の記載事項に基づいて1年間は無償修理致します。（保証期間経過後の修理は有償になります。）保証期間中でも有償になる場合がありますので、保証書をよくお読みください。
- ・良好な状態で長く安心してご使用いただくために、お客様の行う日常点検（フィルタ清掃など）以外に専門技術者による定期的な保守点検を実施してください。標準的な保守点検の、「点検周期」および定期点検に伴う「保全周期」[主要部品の交換・修理実施周期]は、表-1を目安にされると便利です。また、代表的「消耗部品」の例を表-2に示します。なお、保守点検の内容は契約会社によって若干異なる場合がありますので、契約時によくお確かめください。

機器予防保全の目安

保全周期は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。

下記は、以下のご使用条件の場合です。

頻繁な発停のない、通常のご使用状態であること。

製品の運転時間は、10時間/日、2,500時間/年と仮定しています。

保証とアフターサービスについて

また、下記の項目に適合する時には、「保全周期」および「交換周期」の短縮を考慮する必要があります。

温度・湿度の高い場所あるいはその変化の激しい場所でご使用される場合。

電源（電圧、周波数、波形歪み等）や負荷変動が大きい場所でご使用される場合。

振動、衝撃が多い場所に設置されご使用される場合。

塵埃、塩分、亜硫酸ガスおよび硫化水素などの有害ガス・オイルミスト等良くない雰囲気でご使用される場合。

表-1. 「点検周期」及び「保全周期」の一覧表

主要部品名	点検周期	保全周期 [交換又は修理]	主要部品名	点検周期	保全周期 [交換又は修理]
圧縮機	1年	20,000時間	膨張弁	1年	20,000時間
モータ (ファン, ルーバ, ドレンポンプ用など)		20,000時間	バルブ (電磁弁, 四方弁など)		20,000時間
ベアリング		15,000時間	センサー (サーミスター, 圧力センサーなど)		5年
電子基板類		25,000時間	ドレンパン		8年

注(1) 本表は主要部品を示します。詳細は保守点検契約に基づいて確認してください。

この保全期間は、製品を長く安心してご使用いただくために、保全行為が生じるまでの目安期間を示していますので、適切な保全設計（保守点検費用の予算化など）のためにお役立てください。

- ・定期点検実施の場合でも予期できない突発的偶発故障が発生する事があります。この場合、保証期間外での故障修理は有償扱いとなります。

補修用部品の保有期間について

このエアコンの補修用部品の最低保有期間は、製造打ち切り後9年間となっています。この期間は通商産業省の指導によるものですが、当社はこの基準により補修用部品を調達した上修理によって性能を維持できる場合は、お客様のご要望により有償修理を実施致します。

消耗部品の交換周期目安

交換周期は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。

表-2. 消耗部品の「交換周期」一覧表

主要部品名	点検周期	交換周期	主要部品名	点検周期	交換周期
ロングライフフィルター	1年	5年	ヒューズ	1年	8年
高性能フィルター		1年	加湿器エレメント		5年
ファンベルト	1年	3年	クランクケースヒータ		8年

アフターサービスご契約のおすすめ

当社指定のサービス会社と保守契約（有料）いただければ、専門のサービスマンがお客様に代わって保守・点検を致します。万一の故障の時も早期に発見し適切な処置を行う事ができます。

移設および廃棄について

- ・転居などでエアコンを移動再設置する場合は専門の技術が必要ですので、お買上げの販売店にご相談ください。
- ・エアコンを廃棄される時は冷媒の回収などが必要ですので、お買上げの販売店にご相談ください。

仕 様

ヒートポンプ冷暖房兼用形・分離形・空冷式・ダクト接続形

室内ユニット

(50/60Hz)

形 式		FDASJ 140HKXD1	FDASJ 140HTKXD1	FDASJ 224HKXD1	FDASJ 224HTKXD1	FDASJ 280HKXD1	FDASJ 280HTKXD1
能 力	冷 房	14.0		22.4		28.0	
	暖 房	16.0		25.0		31.5	
運 転 音	dB	50/51	60/64	52/53	60/64	53/54	61/65

注(1) 能力はJIS・B・8616に基づき運転した場合を示します。

(2) 能力は組み合わせる室内ユニットの容量の合計が室外ユニットの容量以下の場合を示します。

室内ユニットの容量が室外ユニットの容量を超えた場合の同時運転時は、各室内ユニットの能力が減少することがあります。特に暖房フィーリングの悪化が考えられますので同時運転は室外ユニットの容量以内としてください。

(3) FDASJ140HKXD1, 140HTKXD1は、FDCJ140HSX, 160HSXに接続可能です。

FDASJ224HKXD1, 224HTKXD1, 280HKXD1, 280HTKXD1は、FDCJ355HKX以上に接続可能です。

(4) 運転音は、JIS規格に準拠し無響室にて測定した値です。実際に部屋に据付けた場合は周囲の騒音や部屋の反響を受け表示値より大きくなるのが普通です。

室外ユニット

(50/60Hz)

形 式		FDCJ 140HKX2A	FDCJ 140HSXA	FDCJ 160HKX2A	FDCJ 160HSXA	FDCJ 224HKX2A 224HKX B	FDCJ 224HKX2A-K	FDCJ 224HKXRA
能 力	冷 房	14.0		16.0		22.4		
	暖房標準	16.0		18.0		25.0		
	暖房低温	12.5	12.7	14.1	14.2	19.6	20.3	
運 転 音	dB	55	56		57	56	57	59

形 式		FDCJ 224HKXRWA	FDCJ 224HMXA	FDCJ 224HMXA-K	FDCJ 224HKX2A-KT	FDCJ 280HKX2A(-K) 280HKX B	FDCJ 280HKX 2 280HKXRA	FDCJ 280HKXRWA
能 力	冷 房	22.4	20.0/22.4		28.0			
	暖房標準	28.0	22.4/25.0		31.5			35.5
	暖房低温		15.5/18.0	16.0/18.0	15.5/18.0	24.7	25.4	
運 転 音	dB	54	59		57		59	54

形 式		FDCJ 280HKX2A-KT	FDCJ 280HMXA	FDCJ 280HMXA-K	FDCJ 355HKXA	FDCJ 355HKX 2	FDCJ 450HKXA	FDCJ 560HKXRA
能 力	冷 房	25.0/28.0		35.5			45.0	56.0
	暖房標準	28.0/31.5		40.0			50.0	63.0
	暖房低温	20.0/21.8		20.0/22.7	32.3		40.9	50.9
運 転 音	dB	57	59		62		63	

注(1) 能力はJIS・B・8616に基づき運転し、組み合わせる室内ユニットの容量の合計が、室外ユニットの容量の合計に一致した場合を示します。

運転範囲

お願い

次の運転範囲でお使いください。この範囲外で運転しますと、保護装置が働き運転できないことがあります。

条件 区分	室内温度は...	室外温度は...	室内湿度は...
冷房運転 除湿運転	約21～32 約21以下で長時間運転しますと機械に霜が付き、冷房・除湿運転ができないことがあります。	- 5～43	約80%以下 高い湿度で長時間運転するとエアコンの表面に露が付いて水滴が落ちたり、吹出口から煙のような霧が吹き出すことがあります。
暖房運転	約10～27	- 10～21 (形式末尾がKX2Aのもの) は - 15～21 外気温が低くなると暖房能力が低下し、暖まりにくくなります。	

高圧ガス保安法に関する事項

下表の製品は高圧ガス保安法に基づき、冷媒ガスの圧力を受ける部分の材料・構造を遵守し、圧力試験が実施されています。

冷媒ガスの圧力を受ける部分の部品を交換または修理される場合は資格（冷凍機器製造事業所）のある事業所に依頼されるようお願いいたします。

保安上の明細は次の通りです。

(50/60Hz)

区 分		機 種		FDCJ280HKX 2	FDCJ	FDCJ355HKXA	FDCJ	FDCJ	
		FDCJ280HKXRA	280HKXRWA	FDCJ335HKX 2	450HKXA	560HKXRA			
法定冷凍トン	50/60Hz	3.63			4.54/4.85		5.28/5.74		6.65/7.38
冷 媒		R22							
冷 媒 充 填 量	kg	11			20		29		
許 容 圧 力	高 圧 部	MPa	3.0						
	低 圧 部	MPa	1.3						
高圧遮断装置の設定圧力		MPa	3.0						
圧 縮 機	台 数		1		2		3		
	形 名		RS5570EAV31		RS5555EAV37	RS5555EAV37	RS5555EAV37	RS5570EL16	RS5570EL17
	許 容 圧 力	MPa	1.3						
凝 縮 器	台 数		2				4		
	形 式		プレートフィン コイル式	プレート式 水熱交	プレートフィンコイル式				
	許 容 圧 力	MPa	3.0						
の 容 器 他	品 名		アキュームレータ						
	許 容 圧 力	MPa	1.3						
機 器 製 造 事 業 所			三菱重工業株式会社						

据え付けの際に現地で冷媒配管施工した設備は配管施工部分の気密試験を3.0MPaで実施願います。

高圧ガス保安法に関する事項

(50/60Hz)

区 分		機 種	FDCJ224HMXA(-K)	FDCJ280HMXA(-K)	FDCJ224HKX2A(-K) FDCJ224HKX B	FDCJ280HKX2A(-K) FDCJ280HKX B
法定冷凍トン	50/60Hz		3.66/4.22	4.17/5.04	3.27/3.48	4.15/4.51
冷 媒			R22			
冷 媒 充 填 量	kg		11	11.4	12	
許 容 圧 力	高 圧 部	MPa	3.0			
	低 圧 部	MPa	1.3			
高圧遮断装置の設定圧力		MPa	3.0			
圧 縮 機	台 数		2			
	形 名		CRMQ-0400-TF5-482	CRNQ-0500-TF5-482	GT5539EA02+GT-A5539EL42	GT5539EA02+GU-A5570EL42
	許 容 圧 力	MPa	1.3			
凝 縮 器	台 数		2		1	
	形 式		プレートフィンコイル式			
	許 容 圧 力	MPa	3.0			
の 容 器 他	品 名		アキュームレータ			
	許 容 圧 力	MPa	1.3			
機 器 製 造 事 業 所			三菱重工業株式会社			

据え付けの際に現地で冷媒配管施工した設備は配管施工部分の気密試験を3.0MPaで実施願います。

(50/60Hz)

区 分		機 種	FDCJ224HKX2A-KT	FDCJ280HKX2A-KT
法定冷凍トン		50/60Hz	2.4/2.86	4.13/4.99
冷 媒			R22	
冷 媒 充 填 量		kg	5	7
許 容 圧 力	高 圧 部	MPa	3.0	
	低 圧 部	MPa	1.3	
高圧遮断装置の設定圧力		MPa	3.0	
圧 縮 機	台 数		1	
	形 名		CB80V2	CB100V2
	許 容 圧 力	MPa	1.3	
凝 縮 器	台 数		1	
	形 式		プレートフィンコイル式	
	許 容 圧 力	MPa	3.0	
の そ 容 の 器 他	品 名		アキュームレータ	
	許 容 圧 力	MPa	1.3	
機 器 製 造 事 業 所			三菱重工業株式会社	

据え付けの際に現地で冷媒配管施工した設備は配管施工部分の気密試験を3.0MPaで実施願います。

サービスをお申し付けになるときは次のことをお買い上げの販売店にご連絡ください

- ・エアコンのタイプ：設備用パッケージ
- ・ユニットの形式名：
- ・ご購入日：
- ・異常の内容：できるだけ詳しく。点検表示灯が点滅したときは故障記号を...E1～
- ・ご住所：
- ・ご氏名：
- ・電話番号：
- ・訪問ご希望日時：

お客様メモ

ご購入店名： _____	担当者： _____
電話番号： _____	ご購入日： _____ 年 _____ 月 _____ 日

